

夢の「たね」

卒業おめでとう ～卒業式 式辞より～

卒業生の皆さん 卒業おめでとうございます。

今年は「見つけよう夢のたね」「育てよう好奇心の芽」を目標に、全校で進めてきました。ここにいる卒業生にとっては、芝根小での6年間でたくさんの「夢のたね」を見つけれられたことでしょう。「夢のたね」は、自分の「好き」をたくさん増やすことで見付き、突き詰めていくことで、好奇心の芽が伸び、将来の夢や目標に向かう力となって、みなさんを支えてくれる原動力となります。



夏休みと冬休みには、「夢のたねチャレンジ」に取り組み、それぞれの「好き」を突き詰めることができました。



また、チャレンジについて、家族に励ましのコメントをもらったことは、将来の夢に向かう力となったことでしょう。

さて、この花の名前は何でしょう。そうです「ライラック」です。

この花言葉を覚えていますか。送る会で3年生が教えてくれましたね。

私、校長自身の「夢のたねチャレンジ」を「みんなの前で、ライラックをギターで弾けるようになる」と設定し、チャレンジし続けてきました。昨日を最後にチャレンジの成果を披露しました。いかがだったでしょう

うか。卒業生のみなさんに、届く何かがあったら、とてもうれしいです。

「ライラック」の最後の部分の歌詞に私の思いを乗せて、私から卒業生へ贈る言葉を伝えます。

雨が降った後には緑が育ちます。人生も同じ。私たちはいろいろなことを経験し、成長する。そう信じて進んでいってください。

現代社会は、毎日激しく変化し、正解が何かわからない世の中になりました。そんな世の中だからこそ、自分自身や自分に関わる全ての人を愛することがとても大切です。芝根小学校での思い出、友や家族のことを覚えていてください。様々な壁に突き当たったときにも、きっと力になってくれます。



4月からは中学生になります。芝根小で過ごした日々以上に、楽しくキラキラと輝く日々が待っています。



でも時にはうまく行かず、つらい日もあるかもしれません。しかし、その全ての日々が将来につながる力「夢のたね」であり、「好奇心の芽」となります。自分が自分を好きになり、自分自身を愛して、信じて、中学校生活を大いに楽しみ、活躍してください。

※写真は卒業式前日のリハーサルの様子です

学校通信と普段の学校の様子を 芝根小ホームページで見ることができます